

西島製作所、エジプトに49台のポンプ納入 農地開拓プロジェクトで

2026/05/29 14:59 日本経済新聞電子版 336文字

ポンプ大手の西島製作所はエジプト政府の農地開拓プロジェクトに参画し、ポンプ場に49台の大型ポンプを納入したと発表した。ポンプで内陸部に水を送り出して灌漑（かんがい）を整備し農地を拡大する。

灌漑は約92万ヘクタールに上る。同社のポンプでナイル川などの水を人工河川に送り出し、水を内陸部に届ける。人工河川ではさらに複数の中継ポンプを設置し、途中で水をくみ上げながら地形の高低差を利用して水を流す。

現地法人を設立しサービスセンターも開設した。プロジェクトの期間、ポンプの保守メンテナンスを担う。

エジプト政府は農地面積を現在の約4倍にあたる約336万ヘクタールまで拡大する計画だ。西島製作所はプロジェクト全体で計200台以上の大型ポンプを納入するなど、エジプトで事業拡大を目指す。



西島製作所が納入した大型ポンプ

許諾番号NK003337 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報（以下「情報」）の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.